

【1】 大事な日付に関して、アからウのできごとの日付を答えなさい。

ア 東日本大震災

イ 阪神淡路大震災

ウ 関東大震災

【2】 空欄に当てはまる語句や数字を答えなさい。なお、時間については午前か午後か明記すること。

Aさん：Bさん！！一緒にテスト勉強をしよう。今日は大事な日付の確認だ。

Bさん：いいよ！じゃあ、(①)は何の日でしょう？

Aさん：沖縄戦が終結した日だ。じゃあ、真珠湾攻撃（太平洋戦争の開始）はいつでしょう？

Bさん：12月7日だ！

Aさん：違うよ！(②)だ。

Bさん：見方によっては12月7日でも正解だよ。Aさんも考えてみて。

Aさん：日本の標準時子午線は東経 135 度で、真珠湾は西経 150 度だから、時差は(③)
時間あるはず。

Bさん：いいね。つまり、真珠湾攻撃は(②)の午前 3 時に行われたから、真珠湾（＝ハワ
イ）の時間で考えると12月7日の(④)時になるんだ。

Aさん：たしかに…。いろいろな見方を持つて大切だね。

Bさん：そうだね。じゃあ気を取り直して、テスト勉強頑張ろう！！

【3】 世界の国々に関する以下の問いに答えなさい。

《1》 国の種類や領域に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 資料 1 の地図の大陸名を答えなさい。

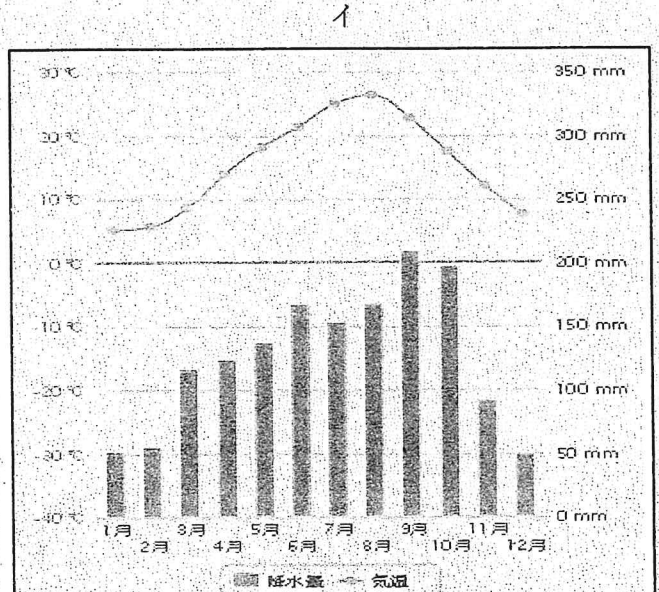
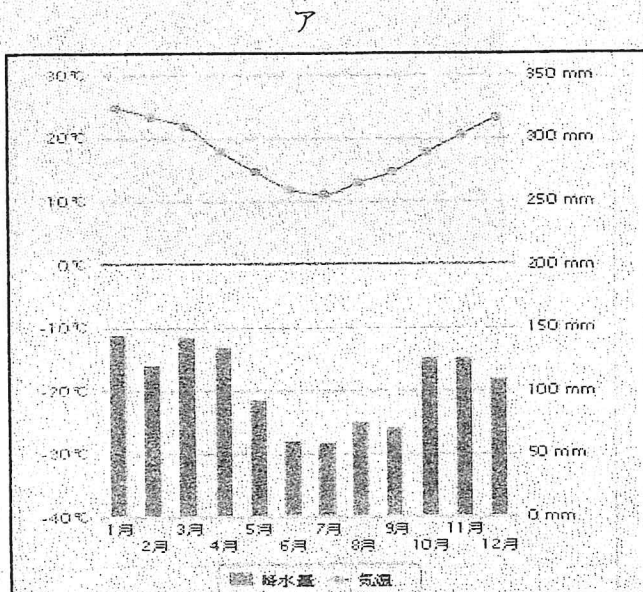
(2) 資料 1 の大陸は大西洋と太平洋に面している。太平洋としてふ
さわしいのは資料 1 のうち「ア・イ」どちらか答えなさい。

(3) 以下の文章はAさんがまとめた学習の記録である。空欄に当ては
まる語句を答えなさい。

この大陸はヨーロッパの国々に支配されていた歴史もあり、ヨ
ーロッパから生じた(①)教の信者が多いです。また、
内陸国は全部で(②)カ国であり、これらの国々は領土は
持つが(③)を持っていません。



(4) 資料 1 のAの雨温図として正しいものをア・イより選びなさい。



《2》世界地図を参考に以下の問いに答えなさい。なお、緯線と経線はそれぞれ15度ずつ引かれている。

(1) A・B・C・Dの条件に当てはまる記号（カタカナ）を地図上から選びなさい。

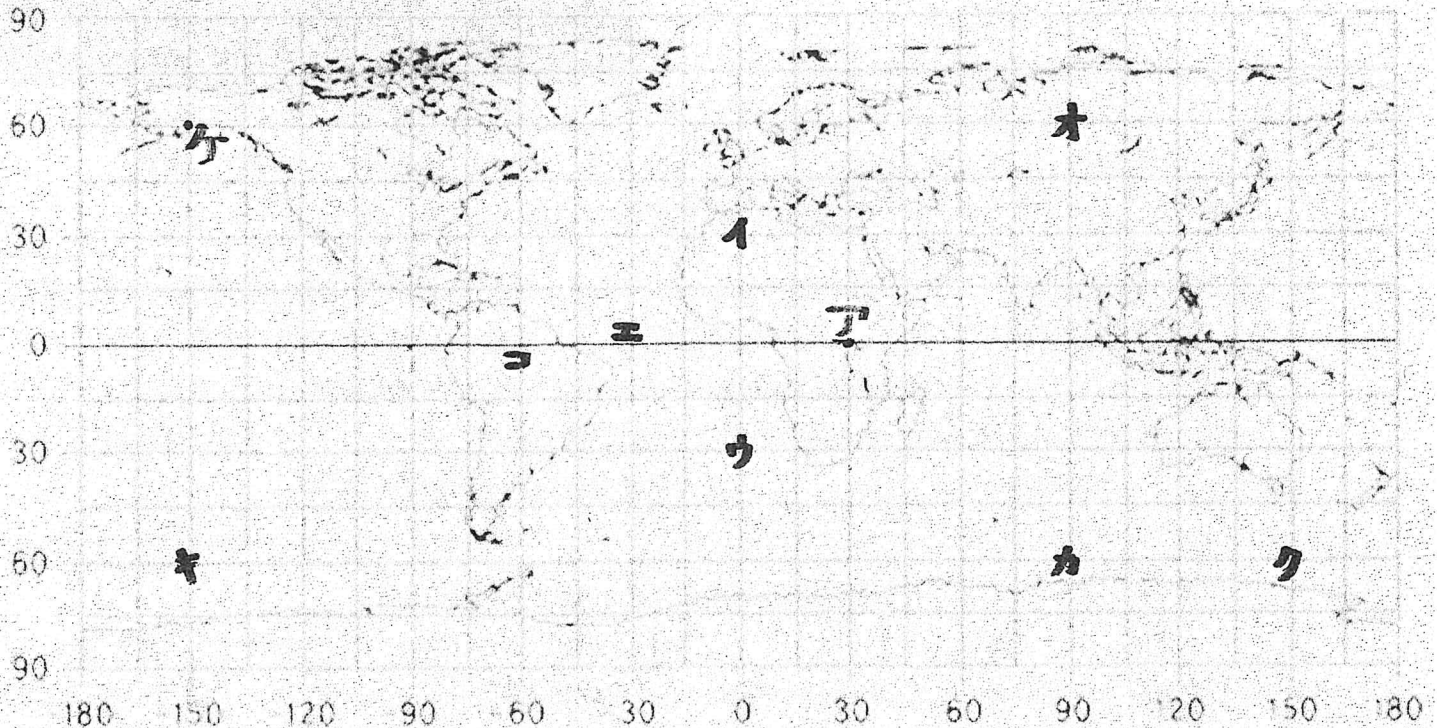
A：赤道上にあり、アフリカ大陸の位置する場所

B：本初子午線を通り、南緯30度に位置する場所

C：東経90度、北緯60度に位置する場所

D：西経150度、南緯60度に位置する場所

(2) 地図は実際の距離や方角、面積がすべてを正しく表現することができないという特徴を持っている。その理由を30文字程度で答えなさい。



《3》Aさんは気候に関するレポートをまとめた。レポートを読み、以下の問いに答えなさい。

気候には風や(①)が大きくかかわっていることが分かった。原則として、(①)が高ければ高いほど温度は低くなる。そのため、赤道付近は高温となり、降水量も多い。しかし、モンゴルとイギリスは同じ(①)にもかかわらず、雨温図を比較すると、大きな違いがある。その理由は(②)の影響を強く受けるからである。(②)は暖かい地域から寒冷な地域に吹く風であるから、同じ(①)でも、(②)の影響を受けるイギリスの雨温図は(A・B)となる。

(1) 空欄①・②に当てはまる語句としてふさわしいものをアからエよりそれぞれ選びなさい。

ア 経度

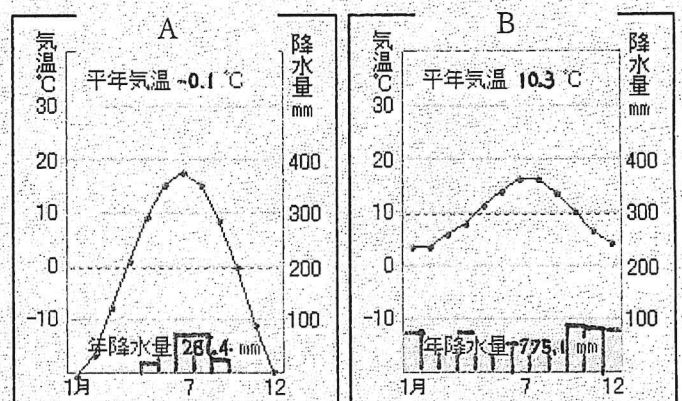
イ 緯度

ウ 偏西風

エ 台風

(2) イギリスの雨温図をA・Bのどちらかから選びなさい。

(3) Aさんのレポートの下線部のような理由を40文字程度で答えなさい。



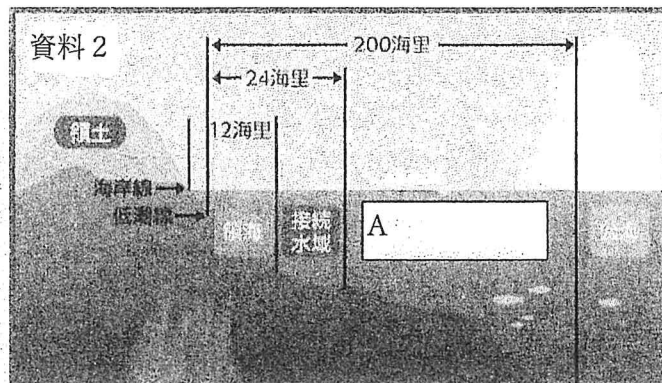
【4】 日本の地理に関する以下の問いに答えなさい。

《1》 日本の領域に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 資料2のAに当てはまる語句を答えなさい。

(2) 領域に関するアからエの記述のうち正しいものを選びなさい。

- ア 領土と接続水域の上空を領空という
- イ 領土とAの上空を領空という。
- ウ 領土の上空を領空という。
- エ 領土と領海の上空を領空という。



(3) 日本の東西南北の端に位置する島の名称として誤っているものをアからオより2つ選びなさい。

- ア 与那国島 イ 沖ノ鳥島 ウ 奄美大島 エ 択捉島 オ 与論島

《2》 日本の気候に関するイクタくんのレポートを読み以下の問いに答えなさい。

世界には大きく分けて5つの気候帯に区分されています。その内訳は、A熱帯・乾燥帯・温帯・亜寒帯（冷帯）・寒帯の5つです。日本はこのうち(①)に含まれています。また、(①)の気候帯はさらに3つに分かれB温暖湿潤気候・西岸海洋性気候・地中海性気候に分かれます。一方で、日本の北海道は比較的寒冷な地域であり、(①)には含まれず、(②)の気候帯になります。(②)の特徴としては、(③)が広がるという点が挙げられます。

(1) レポートの①～③に当てはまる語句をアからキより選び答えなさい。

- ア 熱帯 イ 乾燥帯 ウ 温帯 エ 亜寒帯（冷帯） オ 寒帯 カ コケ類 キ 針葉樹

(2) 下線部Aの気候帯は「熱帯・温帯・亜寒帯」と「乾燥帯・寒帯」の2つのグループに分けることができる。何を基準に分けることができるのか説明しなさい。

(3) 下線部Bの気候の雨温図をイクタくんは作成しようとしたが、強烈な睡魔に襲われてしまい途中で辞めてしまいました。10月までのデータはグラフに書き込まれています。11月と12月の降水量と気温を書き込み、雨温図を完成させなさい（解答用紙に記入、ものさしは使いません）。

[データ]

降水量

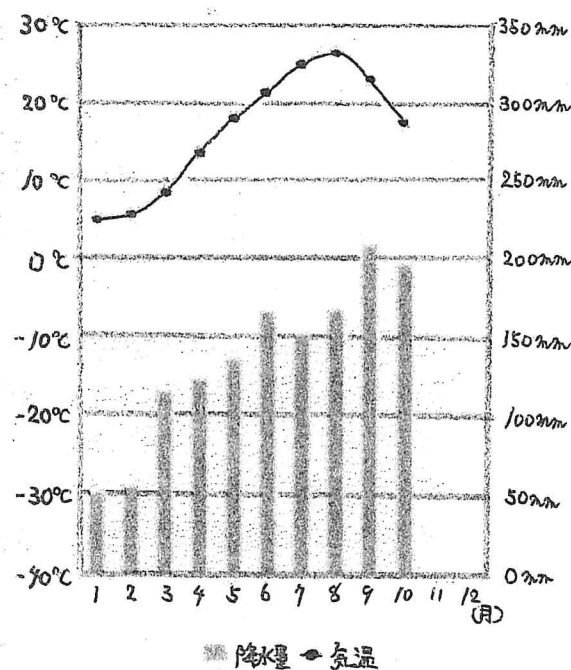
11月…100mm

12月…50mm

気温

11月…11℃

12月…5℃



【5】 人類の歴史に関する以下の問いに答えなさい。

《1》 人類の誕生に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 人類は猿と共通の祖先を持つとされるが、人類は道具を使うことによって脳が発達したと考えられている。猿と人類の違いとして考えられることを答えなさい。

(2) 人類の歩みとしてふさわしい順番をアからエより選びなさい。

ア 原人→新人→猿人

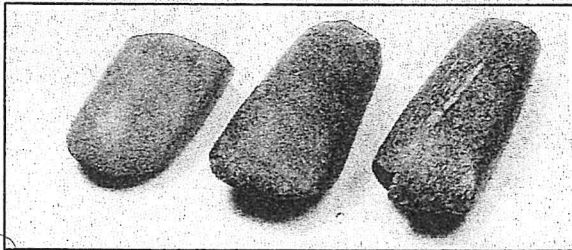
イ 猿人→原人→新人

ウ 原人→猿人→新人

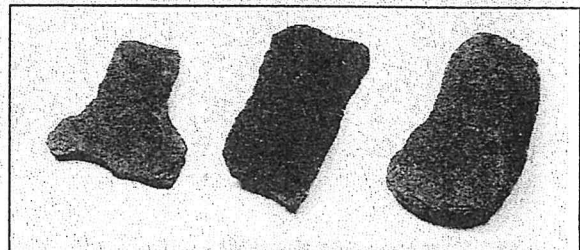
エ 猿人→新人→原人

(3) 以下のAの石器の名称とBの石器の名称を答えなさい。

A



B



(4) 資料3は問(3)のAの石器とBの石器のどちらが使われていた時代か(A・B)で答えなさい。

《2》 世界の文明に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 文明が生じる理由として「農耕の発達」が重要なものとして考えられている。なぜ、農耕の発達が文明を生じさせるために必要なのか 30文字程度で答えなさい。

(2) 文明の発達過程として正しいものをアからエより選びなさい。

ア 農耕の発達→余剰生産物→支配者の登場→貧富の差が生じる

イ 農耕の発達→余剰生産物→貧富の差が生じる→支配者の登場

ウ 余剰生産物→農耕の発達→貧富の差が生じる→支配者の登場

エ 余剰生産物→農耕の発達→支配者の登場→貧富の差が生じる

(3) 資料4のA・Bの文明の名称を答えなさい。

(4) 資料4のBの文明に流れている川の名称として正しいものをアからエより選びなさい。

ア インダス川

イ ユーフラテス川

ウ ティグリス川

エ ナイル川

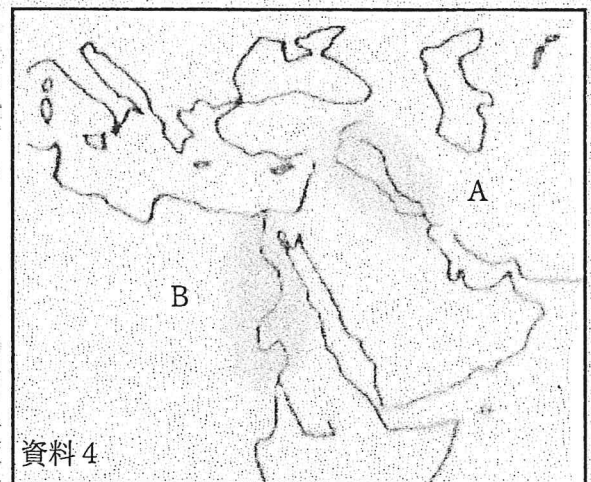
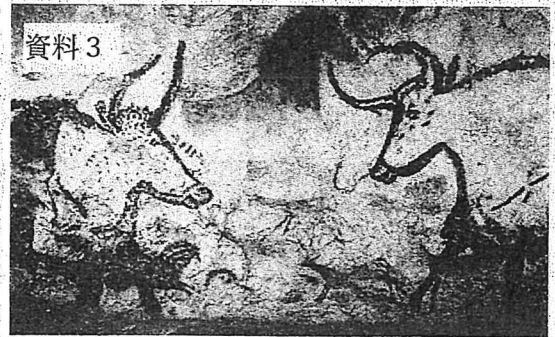
(5) 資料4のAの文明にかかわりの深いものとして誤っているものをアからエより選びなさい。

ア 太陰暦

イ くさび形文字

ウ ピラミッド

エ ハンムラビ王



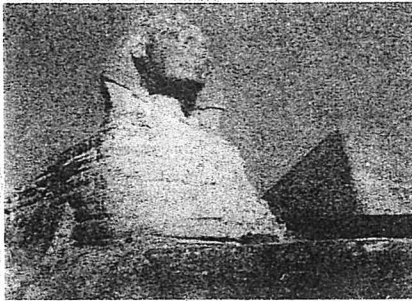
《3》 中国の文明に関する以下の問いに答えなさい。

- (1) 資料5の漢字のもとになった文字のことを何というか答えなさい。
- (2) 中国は「周」ののち春秋戦国時代となるが、その要因の一つとして考えられることを「鉄製農具」という用語を必ず用い、30文字程度で答えなさい。
- (3) 戦国時代ののち中国を統一した王朝の名称を答えなさい。
- (4) 始皇帝とかかわりの深い建造物をアからエより選びなさい。

資料5



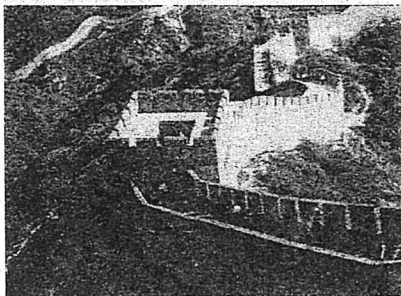
ア



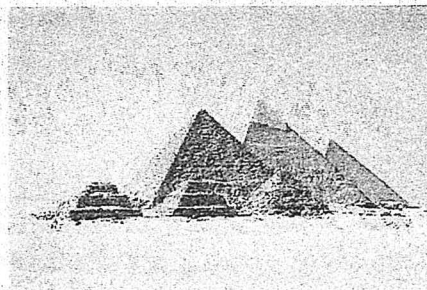
イ



ウ



エ



[1] ア 3 月 11 日 イ 1 月 17 日 ウ 9 月 1 日

[2] ① 6月23日 ② 12月8日 ③ 19 ④ 8時

[3] (1) (2) (3) (4)

《1》 南アメリカ 大陸 ア ① キリスト教 ② 2 ③ 領海 ア

《2》 (1) (2)

A ア B ウ C オ D キ

《3》 (1) (2)

A イ B ウ B

地図は平面でしか表現ができないが、地球は球体であるため。
(平面という記述で1点・球体であるという記述で2点)

(3)

赤道付近は太陽の当たる角度が直角で、高温となり降水量も多くなる。
(太陽との関係で1点・高温と降水量の関係で1点)

[4] (1) (2) (3)

《1》 排他的経済水域 エ ウ・オ

《2》 (1) (2)

① ウ ② エ ③ キ 樹林の有無

《2》の(3)

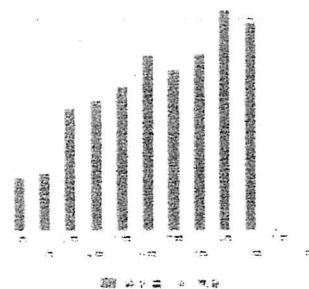
[5] (1) (2)

《1》 直立二足歩行 イ

(3) (4)

A 磨製 石器 B 打製 石器 A

《2》 (1)



農耕が始まる以前は狩りが生活の中心だったが、農耕により余暇が生じた。
(狩りという記述で1点・農耕による余暇という記述で1点)

(2)

イ

(3) (4) (5)

A メソポタミア 文明 B エジプト 文明 エ ウ

《3》 (1) (2)

甲骨文字

(3) (4)

秦 ウ

鉄製農具による耕地の拡大で、各国の領土隣り合うようになり戦乱の要因が生じた。
(農具による耕地の拡大で1点、領土の近接という記述で1点)

知識・技能

24 24

思考・判断・表現

14 14

学びに向かう力

12 12

合計

50

2 組 氏名 鈴木 友那